



オトナのふるさと学習

月刊このへん だいすき

11月号

記録や形には残らず、日々失われていく地域の記憶
いまさら人に聞けない「このへん」限定のジャンゴな話題あれこれ
最近引越してきたあなたも
生まれてこのかたずっと「このへん」なあなたも
読めばたちまち、「このへん だいすき」に

作 セルジユ・タカハシ

ドキドキ♪



『千と千尋の神隠し』のモデル？ 11月7日の夜から朝まで 「このへん」で行われるアレは、 いわれてみれば雰囲気たっぷり。

千と千尋
の神隠し

すごい！



スタジオジブリ制作宮崎駿監督作品
のアニメ映画で、神様の世界に迷い
こんだ少女千尋の冒険と成長を描く。
現在も日本映画歴代興行収入第1位。

7日の夜
から朝まで

神事は毎年11月7日夜から翌朝まで
徹夜で行われることになっている。
今は新暦で行われるが、昔は旧暦だ
ったので12月の中旬に行われていた。

行われる
アレとは



横手市大森町八沢木地区の保呂羽山
波宇志別神社で行われる霜月神楽。
国の重要無形民俗文化財に指定され
今も神社の里宮神殿で行われている。

噂は密かにかけめぐりました。
「千と千尋の神隠し」の風呂屋の
原型になった祭りがあるらしい。
なるほど映画には油屋とい
う風呂屋がお湯をわかして大勢の
神様を迎える場面がありました。
そのモデルになったお祭りこそ
霜月神楽しもつきかぐらという、「このへん」で
有名な神事らしいのです。
神楽が行われるのは、横手市
大森町の保呂羽山波宇志別神社。
お湯をわかして行うことから、
湯立神楽ともよばれ、最も古い
形を残していると言われます。
モデル論争は、宮崎駿が長野
県飯田市遠山郷の霜月祭などを
テレビで見たのが直接のきっかけ
と言われて落ち着いています。
とはいえ霜月神楽の思いも同じ。
農作業をあらかた終えて年末が
近づくと、疲れがドツと出て、
普段の調子が出なくなります。
これをケガレけがれといいました。
人々の願いを引き受けすぎて
くたびれはてた神様も同じこと。
お招きしてお湯でリフレッシュ
していただくという思いには、
共通したところがあるようです。

POINT

ほろわさん ほうしわけ しもつきかぐら
保呂羽山にある波宇志別神社で行われる神事、霜月神楽は、
お湯をわかして神様をお招きする湯立神楽を今に伝えている。

